

男女共同参画局メールマガジン第 477 号 (R2.9.25 発行)

《内閣府 男女共同参画局から》

- 男女共同参画局において、「コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会」を開催します。
- 10月1日国連総会「第4回世界女性会議25周年記念ハイレベル会合」において、女性活躍担当大臣・内閣府特命担当大臣（男女共同参画）がステートメントを述べます。

《お知らせ》

- 次世代のライフプランニング教育推進事業「男女共同参画の推進に向けた教職員研修」オンライン開催について【文部科学省】
- 【締切り間近】「子供の未来応援基金」による支援団体を募集中！（10月2日17時まで）【内閣府】

《再掲》

- 【DV相談プラス】電話（24時間対応）・メール・SNS（10の外国語に対応）で御相談いただけます。
- 「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」の実施工程を策定しました。
- 「パープル・ライトアップ」を実施してみませんか。11月12日（木）～11月25日（水）

《内閣府 男女共同参画局から》

- 男女共同参画局において、「コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会」を開催します。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、女性に特に影響が大きく表れています。

具体的には、非正規雇用労働者を中心として女性の雇用への影響が大きく、経済的困難に陥るひとり親家庭の増加も危惧されています。生活不安やストレスが高まり、DVや性暴力の増加・深刻化が懸念されています。

このため、こうした影響や課題を把握し、政策に反映していく観点から、今般、男女共同参画局長のもとで研究会を開催することといたしました。

第1回の研究会は9月30日に開催する予定となっております。

配布資料及び議事録は、今後男女共同参画局のホームページにも随時掲載予定ですのでご覧ください。

<http://www.gender.go.jp/kaigi/kento/covid-19/index.html>

●10月1日国連総会「第4回世界女性会議25周年記念ハイレベル会合」において、女性活躍担当大臣・内閣府特命担当大臣（男女共同参画）がステートメントを述べます。

現在オンラインによる開催中の第75回国連総会において、10月1日に「第4回世界女性会議25周年記念ハイレベル会合」が開催されます。

我が国からは、橋本女性活躍担当大臣・内閣府特命担当大臣（男女共同参画）がステートメントを述べます。

ステートメントは、国連ホームページからも視聴できます。<http://webtv.un.org/>
また、内閣府男女共同参画局ホームページにも掲載します(10/1に掲載予定)。

http://www.gender.go.jp/international/int_kaigi/int_csw/beijing25-k.html

《お知らせ》

●次世代のライフプランニング教育推進事業「男女共同参画の推進に向けた教職員研修」オンライン開催について【文部科学省】

国立女性教育会館(NWEC)では、文部科学省「次世代のライフプランニング教育推進事業」(男女共同参画の推進に向けた教員研修モデルプログラムの開発)を受託し、11月下旬に初等中等教育諸学校の管理職・教職員及び教育委員会や教育センター等の職員を対象とした男女共同参画研修を行います。

女性の社会参画への期待が高まる中、政府は女性が活躍できるよう各種政策を推進しているところですが、諸外国の中でも日本のジェンダー・ギャップ指数は低く、特に経済・政治分野で意思決定に関わる女性が少ない等の現状があります。

本研修では、児童生徒等が自身の将来を固定的な性別役割分担意識にとらわれず考えられるようにするため、指導的立場にある教員が、学校現場で生じうる「無意識の思い込み」(アンコンシャスバイアス)のケース等について理解を深め、指導に役立つ気づきを得ることを目的としています。

ライブ配信によるワークとオンデマンドによる講義、事例報告、ディスカッション等を通じて、学校現場に潜むアンコンシャスバイアスとはどういうものか、学校教育における男女共同参画推進の意義やジェンダー課題の解決につながるヒントとなる情報を共有します。参加費は無料で、10月下旬から申込開始予定です。

詳細は、こちらをご覧ください。

→https://www.nwec.jp/event/training/g_kyoin2020.html

□お問合せ先

国立女性教育会館事業課 櫻井、引間、宮島

TEL:0493-62-6724

●【締切り間近】「子供の未来応援基金」による支援団体を募集中！（10月2日17時まで）

【内閣府】

「子供の未来応援基金」は、すべての子供たちが前向きな気持ちで夢や希望をもつことのできる社会の構築を目指し、企業や個人の方々の寄付でつくられた基金です。

本基金を活用して、様々な困難を抱える子供たちを支援する NPO 法人等を募集しています。応募期限の【10月2日（金）17時】まで残り1週間となりました。応募をお考えの方は、期限までに奮ってお申し込みください。

より簡素な手続きで少額の支援を受けられる応募枠もございます。「活動規模が小さいけど…」、「設立して間もないけど…」といった団体も、ぜひ応募を御検討ください。

詳しくは、下記ホームページまで！

【子供の未来応援基金 | WAM】

<https://www.wam.go.jp/hp/miraiouen5th/>

【公募についてのお問合せ先】

独立行政法人 福祉医療機構 NPO リソースセンター NPO 支援課

電話 03-3438-4756 月曜～金曜 AM9：00～PM5：00（祝祭日除く。）

FAX 03-3438-0218

《再掲》

- **【DV 相談プラス】** 電話（24 時間対応）・メール・SNS（10 の外国語に対応）で御相談いただけます。

新型コロナウイルスに伴う生活不安・ストレスから DV 被害の深刻化が懸念されています。「暴力を振るわれている」「辛い」と感じていたら、ひとりで悩まず、ご相談ください。

【DV 相談プラス】

- ・ 電話での相談（24 時間対応）：0120-279-889（つなぐ・はやく）
- ・ メールでの相談：<https://form.soudanplus.jp/mail>
- ・ SNS での相談（日本語と英語や中国語など 10 の外国語に対応）：
<https://form.soudanplus.jp/ja>

【DV 相談ナビ】 もあります。

- ・ 0570-0-55210（ここにでんわ）

詳しくはこちらをご覧ください。

http://www.gender.go.jp/policy/no_violence/index.html

または、DV 相談+ホームページ

<https://soudanplus.jp>

ひとりでは気づかなかった解決方法が見つかるかもしれません。

- 「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」の実施工程を策定しました。

令和2年8月、「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」（令和2年6月11日性犯罪・性暴力対策強化のための関係府省会議決定）の実施工程を策定しました。

本方針は、令和2年度から4年度までの3年間を、性犯罪・性暴力対策の「集中強化期間」として、刑事法に関する検討とその結果を踏まえた適切な対処、性犯罪者に対する再犯防止施策の更なる充実、被害申告・相談をしやすい環境の整備、切れ目のない手厚い被害者支援の確立、教育・啓発活動を通じた社会の意識改革と暴力予防を柱とした、実効性ある取組を速やかに進めていくことを示すものです。

方針決定に合わせ、橋本大臣は、『性暴力をなくす』、『二次被害を生まない』、『被害者をしっかりと支援する』。このことを、現場まで浸透するよう、取り組めます。また、『性暴力はあってはならない』という認識を社会全体に広げていくことが、何よりも重要です。」とのメッセージを出しました。

本方針を確実に実行するため、記載した取組について、実施の方法や期限などの工程の目標を示しました。

詳しくはこちらをご覧ください。

http://www.gender.go.jp/policy/no_violence/seibouryoku/measures.html

●「パープル・ライトアップ」を実施してみませんか。11月12日（木）～11月25日（水）

令和2年度「女性に対する暴力をなくす運動」は、「性暴力を、なくそう」をテーマに取り上げます。11月12日～25日の期間中に、女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなみ、全国のタワーやランドマークなどを紫色にライトアップするパープル・ライトアップにご協力いただける団体等を募集しています。

パープル・ライトアップには、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼びかけるとともに、被害者に対して、「ひとりで悩まず、まずは相談をしてください。」というメッセージが込められています。

より多くの方にこのメッセージを届けられるよう、全都道府県でのライトアップ実施を目指しています。（令和元年度実績 46 都道府県）。

地方公共団体、企業、学校、その他幅広い方々のご協力をお待ちしております。下記URLより募集ページをご覧ください。

詳細と申込はこちらをご覧ください。

http://www.gender.go.jp/policy/no_violence/no_violence_act/

=====
=

●内閣府 男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。

男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。

<http://www.gender.go.jp>

●男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日に配信しています。

次号は、令和2年10月9日（金）に配信する予定です。

=====
=

●このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

バックナンバーはこちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>